

平成 31 年 1 月

プレスリリース  
報道各位

徳川美術館  
名古屋市蓬左文庫

## 日本一の雛人形・雛道具コレクション 「尾張徳川家の雛まつり」開催

- ・五摂家筆頭の近衛家より、尾張徳川家に嫁いだ福君が持参した雛人形は、明治になると名古屋の旧家・中村家へ下賜されました。今年はこの「中村家の雛飾り」を特別公開します。男雛の装束の生地は 12 代将軍家慶が東照宮参拝用に誂えた裂きれと同じ裂が使われています。
- ・雛人形は姫君の分身です。そのため姫君自身の婚礼調度と同じように、細部まで精巧に作り込まれた雛道具を人形にも用意しました。小さな鏡台に添えられた指の先ほどの化粧道具など、当時最高のミニアチュールが、徳川美術館には日本一の規模で残されています。

タイトル：特別展 尾張徳川家の雛まつり

会場：徳川美術館 本館展示室

会期：2月9日（土）～4月7日（日）

時間：10時～17時（入館は16時半まで）

休館日：月曜日（2月11日（月・祝）は開館、翌12日（火）は休館）

料金：一般 1,400 円 高大生 700 円 小中生 500 円

※毎週土曜日は小中高生無料 ※名古屋市蓬左文庫で開催する「ひなを楽しむ」もご覧いただけます。

イベント：多数開催いたします。別途添付チラシ中面をご覧ください。

同時開催：企画展 ひなを楽しむー旧家のひな飾りー（蓬左文庫展示室）

### プレス 内覧会

日時：2月8日（土）午後1時30分～

場所：徳川美術館 本館 7・9 展示室（「尾張徳川家の雛まつり」展会場）

内容：「尾張徳川家の雛まつり」「ひなを楽しむ」概要説明（学芸員 / 長久智子）  
その後、自由取材



③

### <広報用提供画像>

①中村家の雛飾り【特別公開】  
明和7（1770）年 徳川美術館蔵

②尾張徳川家 三世代の雛段飾り  
明治 - 昭和時代 19-20 世紀 個人蔵

③菊折枝蒔絵雛道具 鏡台  
しんまきょういんさちぢみ なりはる  
俊恭院福君（尾張徳川家 11 代齊温継室）所用  
江戸時代 19 世紀 徳川美術館蔵

<本件に関する取材お申込・お問合せ>  
徳川美術館 管理部 吉川由紀

電話：052-935-6262 FAX：052-935-6261 E-mail：yuki@tokugawa.or.jp  
〒461-0023 名古屋市東区徳川町 1017